

〔別 紙〕
様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 3 年 11 月 26 日 至 令和 4 年 4 月 30 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 医有会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人

☐ 出資額限度法人 ☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄
の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 岐阜県養老郡養老町瑞穂 4 5 2 番地

(3) 設立認可年月日 昭和 63 年 7 月 27 日

(4) 設立登記年月日 昭和 63 年 8 月 3 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
清算人	河地 真知子	
監 事	足立 博男	

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7 条第 1 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 9 条の 4 参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所 （令和3 年4月1 日廃止）	医療法人社団 医 有会 古橋医院	岐阜県養老郡養老町瑞穂 452番地	無

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
無		

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
無		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年 6月23日 令和3年度決算の決定

〔決算様式2〕

法人名 医療法人社団 医有会

※医療法人整理番号

所在地 養老郡養老町瑞穂452番地

(※ 上記は記載する必要なし)

財 産 目 録
(令和4年4月30日現在)

1. 資 産 額	11,740 千円
2. 負 債 額	50 千円
3. 純 資 産 額	11,690 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	11,497
B 固 定 資 産	243
C 資 産 合 計 (A + B)	11,740
D 負 債 合 計	50
E 純 資 産 (C - D)	11,690

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

[様式3-3]

法人名 医療法人社団 医有会

※医療法人整理番号

所在地 養老郡養老町瑞穂452番地

(※ 上記は記載する必要なし)

貸借対照表
(令和 4年 4月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	11,497	I 流 動 負 債	50
II 固 定 資 産	243	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	0	負 債 合 計	50
2 無 形 固 定 資 産	223	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	20	科 目	金 額
		I 資 本 剰 余 金	
		II 利 益 剰 余 金	11,690
		1 代 替 基 金	
		2 その他利益剰余金	
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		IV 基 金	
		純 資 産 合 計	11,690
資 産 合 計	11,740	負債・純資産合計	11,740

[様式4-2]

法人名 医療法人社団 医有会

※医療法人整理番号

所在地 養老郡養老町瑞穂452番地

(※ 上記は記載する必要なし)

損 益 計 算 書
(自 令和 3年11月26日 至 令和 4年 4月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	954
本来業務事業損失	954
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
付帯業務事業利益	0
事業損失	954
II 事業外収益	58
III 事業外費用	0
経常損失	896
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期損失	896
法人税等	0
当期純損失	896

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

〔決算様式 5〕

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 医有会

清算人 河地 真知子 殿

私は、医療法人社団 医有会の令和3年度、会計期間（令和3年11月1日から令和4年4月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年 6月 23日

医療法人社団 医有会

監事 足立 博男

